

障害者対策総合研究開発事業  
平成 28 年度事後評価

1. 事後評価の趣旨

事後評価は、研究開発の実施状況、研究開発成果等を明らかにし、今後の研究開発成果等の展開及び事業運営の改善に資することを目的として実施する。

2. 事後評価委員会

開催日：平成 28 年 12 月 2 日、平成 28 年 12 月 16 日

3. 事後評価対象課題

(別紙) 事後評価対象課題一覧参照。

4. 評価項目

- ・ 研究開発達成状況
- ・ 研究開発成果
- ・ 実施体制
- ・ 今後の見通し
- ・ 事業で定める事項及び総合的に勘案すべき項目
- ・ 総合評価

以上

## 平成 28 年度事後評価対象課題一覧（平成 28 年度終了課題）

※平成 29 年 3 月末時点の情報

開始年度	終了年度	研究開発担当者	機関名	研究開発課題名
＜身体・知的等障害分野＞				
H26	H28	望月 秀樹	大阪大学	近赤外分光装置によるニューロフィードバック技術を応用した脳卒中及び神経難病の機能改善に寄与する新しいリハビリテーションシステムの開発
H26	H28	岩谷 力	国立障害者リハビリテーションセンター	障害福祉データの利活用に関する研究
H26	H28	宮野前 健	南京都病院	重症心身障害データベースの構築・利活用のあり方と政策提言に関する研究
H26	H28	神尾 陽子	国立精神・神経医療研究センター	我が国における、自閉症児に対する「応用行動分析による療育」の検証に関する研究
H26	H28	加藤 誠志	国立障害者リハビリテーションセンター	支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
H26	H28	中島 孝	新潟病院	進行した ALS 患者等を含む障害者のコミュニケーション支援機器の開発
H26	H28	緒方 徹	国立障害者リハビリテーションセンター (研究所)	体温調整が困難な頸髄損傷者等の障害者に対する運動中の体温調整システムの開発
＜感覚器障害分野＞				
H26	H28	山嵜 達也	東京大学	老人性難聴に対する詳細な聴取評価法と聴覚認知訓練の開発
H26	H28	加我 君孝	国立病院機構 東京医療センター	新生児聴覚スクリーニングにおける Auditory Neuropathy Spectrum Disorders 症例の長期追跡研究
H26	H28	守本 倫子	国立成育医療研究センター	先天性難聴に対する保存臍帯を用いた胎内先天性風疹ウイルス観戦検索方法の新規開

				発
H26	H28	東 範行	国立成育医療 研究センター	小児・若年者の視覚障害の早期発見・診断・ 治療・訓練・リハビリ等の 自立支援に資す る技術開発等に関する研究
<精神障害分野>				
H26	H28	中村 和彦	弘前大学	発達障害を含む児童・思春期精神疾患の薬 物治療がトラン作成
H26	H28	加藤 隆弘	九州大学	精神疾患患者早期介入のための医療従事者 向け研修プログラム開発-メンタルヘルス・ファーストエイド の応用-
H26	H28	水野 雅文	東邦大学	精神疾患患者に対する早期介入とその体制 の確立のための研究
H26	H28	糸川 昌成	東京都医学総 合研究所	カルボニルストレス関連分子による統合失 調症バイオマーカーの探索
H26	H28	橋本 亮太	大阪大学	ポリジェニック脳神経画像解析による統合 失調症の早期診断法の開発
H26	H28	橋本 謙二	千葉大学	血液バイオマーカーを用いたうつ病と双極 性障害の鑑別診断法の開発に関する研究